

Housing Market News

2018 vol.10

9|21 ▶10|18

東京ガス株式会社
営業第二事業部<http://biz.tokyo-gas.co.jp>今月の
トピック解説

TOPIC

窓シャッターに脚光 増加、大型化する台風対策に

窓シャッター新商品の提案が活発化している。「既存の外壁の上から付けられる」「急な天候変化に対応してスマートフォンなどで外出先から操作できる」といった機能を付加した新商品提案が相次ぎ、近年増加、大型化する台風への対策の一つとして脚光を集めている。

外出先からスマホで操作可能に 急な天候変化にも対応

YKK APは2018年9月、窓シャッターのリフォーム商品「かんたんマドリモ シャッター」を発売した。

2時間で壁の上からシャッターを取付けられる施工性に加え、特殊な取まりにも対応するラインアップを用意した。従来品では、標準的な窓と土間用の2つの納まりにしかな対応できず、窓の横や上の壁にスペースがない場合は、シャッターの取付けができなかった。今回、片入隅、ボックス下げ、ボックス下げ片入隅の3つの納まりを追加することで対応範囲を広げた。「これまでは約7割の窓には対応できていなかった。だが、今回のリニューアルで、ほとんどのケースに対応できる。リフォームでの窓シャッターの販売を拡大させたい」（同社）考えた。

また、手動と電動の開閉方式を設定し、電動式には、2万円程度の専用の機器を別途購入することでIoTに対応し、専用リモコンのほか、スマートフォンやスマートスピーカーからも操作できる機能も付与した。

文化シャッターは2018年9月、スマートフォンでの電動窓シャッター「マドマスター・スマートタイプ」の操作を可能にするワイヤレス制御システム「セレコネクト」の機能を拡充し、「セレコネクト2」の対応を開始した。

スマホの操作で宅内の電動窓シャッターを開閉できる従来の機能に加えて、新たに「外出先からスマホで操作できる機能」と、「宅内においてスマートスピーカーの音声でリモート操作できる機能」を加えた。



YKK APの窓シャッターのリフォーム商品「かんたんマドリモ シャッター」。既存の窓の上から2時間で施工でき、ほとんどの窓に対応可能

さらに、既存の手動シャッターを電動化できるキットも発売。電動タイプに切りかえることでセレコネクト2の機能を使用できる。巻取シャフトを交換するだけで済み、優れた施工性も備えている。

三和シャッター工業は、HEMSと連携した窓シャッターとして展開する「マドモア」“HEMS仕様”の機能拡充を図り、急な天候の変化時などに、大雨警報や暴風警報など気象警報と連動して窓シャッターが自動閉鎖する機能を追加し、2018年3月から販売を始めた。

さらに10月、スマートフォンで外出先から開閉操作できる機能と、スマートスピーカーによる音声により操作ができる機能を付加。また、外出先からの操作が可能になったことへの安全対策として、外出先から閉鎖操作をすると動作予告ブザーを鳴動する機能も追加している。

窓シャッターを設置することで、飛来物によるガラス破損を抑制する効果が期待できる。近年、増加、大型化する台風対策として、より簡単に取り付けられ、電動化・IoT化できる窓シャッターへの注目度が増していきそうだ。

NEWS

今月の主なニュース

9|21

10|18

- ▶(一財)建築環境・省エネルギー機構 住宅の健康性能向上に対応した断熱設計講習を開催
- ▶LIXIL 業界初IoT宅配ポスト 複数個の荷物受け取りや集荷依頼も可能
- ▶積水ハウス LDKからの脱却を図る戸建の提案開始 コンパクトでも家族が集まる大空間を提案
- ▶デルタ電子 IoTとAIに対応した次世代のスマートホームマネジメントシステムを開発
- ▶積水ハウス 新築戸建へのエネファーム導入5万棟を達成 世界最多の累積搭載棟数
- ▶ノーリツ 「見守り機能」を搭載した給湯器リモコンがHEMSに対応 家全体のエネルギーを見える化